



2024 年度 JFA コース報告書



JFA A 級ジェネラルコーチ養成講習会

報告者：上田 真也（岐阜大学サッカー部 監督）
日程：前期 2024 年 6 月 17 日(月)～2024 年 6 月 21 日(金)
中期 2024 年 9 月 16 日(月)～2024 年 9 月 20 日(金)
後期 2024 年 11 月 25 日(月)～2024 年 11 月 30 日(土)
場所：高知・春野総合運動公園
チューター：本吉 剛（JFA・四国チーフ）
和泉 茂徳（JFA・高知 FA コーチ）
参加者：前期 23 名 中期 23 名 後期 24 名
補助選手：高知大学サッカー部



【学習目的】

全国レベルの選手（主な対象は 18 歳以上）の指導ができる人材を養成すると同時に、地域・都道府県の指導者のリーダーとなる人材を育成することを目的とする。（JFAHP より）

【学習目標】

前期	中期	後期
・明確なプレーモデルを持つ ・個人戦術やグループ戦術の徹底	・プレーモデルのうつけ込み (個人・ユニット・チーム)	・プレーモデルのうつけ込み (個人・ユニット・チーム) ・一人一人に役割を与える

【学習内容】

講義	実技・指導実践	試験・課題
前期		
・プレーモデル・GK ・ゲーム分析・プランニング ・コーチング	・コンディションチェック ・指導実践①(TR1/TR2)	【事前課題】 ・指導案作成×7トピック ・自己分析シート作成
中期		
・フィジカルコンディション ・チームマネジメント ・セットプレー	・指導実践②(TR1/TR2/GAME) ・フィジカルコンディション ・プレゼン実習	【間の学習】 ・Logbook(指導実践) ・プレゼン資料作成
後期		
・ナショナルコーチングスタッフ ・チームビルディング ・Emotion Workshop	・指導実践③(TR2/GAME) ・指導実践④(TR2/GAME)	【間の学習】 ・Logbook(指導実践) ・医学・栄養・心理学(講義) 【試験】 ・口頭&筆記試験

【実技トピック】

- ・高い位置からの守備の改善
- ・中盤でボールを奪う守備の改善
- ・リトリートした守備の改善
- ・カウンターアタックの改善（自陣に引き込んでから）
- ・ビルドアップの改善（高い位置からの守備に対して）
- ・中盤でボールを奪う守備に対する攻撃の改善
- ・リトリートした守備に対する攻撃の改善

【学びと課題】

本講習会は、自分のサッカー観を築き、試し、全員で議論する中で新たな価値観を構築する講習会であったと感じています。私自身、本講習会で多くのチャレンジと失敗を繰り返していく中で、新たなプレーモデルの構築やコーチング方法の確立に繋がったと実感しています。7つのトピックに対する理解はもちろんのこと、監督、コーチ、GK コーチとの良好なリレーションや4局面の重要性について、改めて気づかされました。間の学習での Logbook 作成では、多くの指導者の方に助言をいただき、少しずつではありますがプレーモデルの整理ができたと感じています。今後、本講習会での学びを継続するとともに、自身のサッカー観を磨き続けなければなりません。

本講習会では、W 杯でプレーされた方や元 J リーガーの方、また 1 種から 4 種まで様々な種別や地域で指導されている方々と深夜遅くまで語り合い、ピッチでプレーしながら学び合うことができました。私にとっては何事にも代えがたい貴重な時間であり、財産になりました。本講習会で私を支えてくださった受講生の皆さま、チューターや高知大学の補助学生に感謝いたします。

岐阜 FA での県内トライアルや東海トライアルからはじまり、Logbook での指導に至るまで、私にお付き合い頂きました松永 FA コーチをはじめ岐阜 FA 指導者養成部の皆さま、間の学習にご協力頂きました各チームの皆さま、最後に本講習会への参加を快く承諾してくれた岐阜大学サッカー部員に感謝いたします。

作成者：上田 真也（岐阜大学サッカー部 監督）

報告日：2024 年 12 月 10 日



2024 年度 JFA コース報告書 JFA ユース B コーチ養成講習会



報告者：牧野 健 (加納西スポーツ少年団サッカー部)
 日程：前期 2024年6月17日(月)~2024年6月22日(土)
 後期 2024年9月16日(月)~2024年9月21日(土)
 場所：大阪・J-GREEN 堺
 チューター：鈴木 貴浩 (JFA・北海道チーフ)
 白井 貞義 (JFA・U17 女子日本代表監督)
 参加者：前期 23名 後期 24名
 補助選手：大阪体育大学サッカー部 興国高校サッカー部

【学習目的】

U-15、U-12 年代の指導のリーダーとなる人材を養成する。同時に、この年代の指導のスペシャリストの育成と、所属地域での U-15、U-12 年代のゲーム・トレーニング環境を整備・充実させるための諸活動において、リーダー的立場に立つて活動ができる人材を養成することを目的とする。(JFAHP より)

【学習目標】

前期	後期
●U12/13 年代の指導(8vs8 まで) ・この年代に重要なテクニック・個人戦術を徹底するテーマ設定 ・全体像(8vs8)へつなげるイメージを持ち、個人への高い要求と働きかけで、個人の意識を変えられることを目指す ※日常の現場で目の前の選手のレベルを引き上げられる ・幅広いターゲット(グラデーション)を理解しチャレンジする	●U14/15 年代の指導(8vs8 以上) ・3 ゾーンでの判断基準を促すテーマ設定 ・全体像を持ち、個人・グループへの働きかけで、グループを改善することを目指す ・目的と原則、テクニックの積み上げでより良く全体像に導くことにチャレンジする

【学習内容】

講義	実技・指導実践	試験・課題
事前講義		
コーチングサーキュレーション 分析・プランニング・コーチング		
前期		
言語技術・発育発達・フィジカル U12 心理学・セーフガーディング 個人戦術・チームマネジメント Jリーグ(個別育成の重要性) 間の学習&プレゼン実習ガイダンス	指導実践①3人組(w-up/TR1/TR2) 指導実践②3人組(TR1/TR2/GAME) トレーニングデモ 個人戦術	【事前課題】 自チームの分析&課題の抽出 指導案作成×6トピック 自己分析シート作成
後期		
フィジカル U15 Emotion Project JFA アカデミーの取り組み 選手発掘 育成の全体像 or 代表監督講義	プレゼン実習 指導実践③(TR2/GAME) 指導実践④(TR2/GAME) コース内課題	【間の学習】 Logbook(指導実践) プレゼン資料作成 医学・栄養・フィジカル(講義) 発育発達レポート

【実技トピック】

前期	後期
①ボールを奪う(1対1)	④ゴールを奪う(崩し)
②パス&コントロール	⑤スライド(積極的に奪う)
③チャレンジ&カバー	⑥フィニッシュ
	①高い位置からの守備
	②ビルドアップ
	③中盤での守備
	④中盤での守備に対する攻撃
	⑤ゴール前での守備
	⑥ゴール前の崩し

【学びと課題】

「サッカーの全体像を持ちながら個人・グループに働きかける」「原理原則に基づいた指導と、基本戦術・テクニックの徹底」ということをどの講義、実技においても意識させられる講習会となりました。チームの勝敗や目に見える結果を求めるということは一切なく、常に「個」の育成に重点が置かれ、目には見えない選手に対する分析やプランニング、コーチングにおいて、個々の選手に対しどのようにアプローチすべきかを考えさせられました。また、育成年代でのフィジカル、心理学や個別育成の重要性等を講義で学び、サッカーの実技だけではなく幅広く学び続ける必要性を感じました。

前期、後期の 5泊6日の講習会中には、全国から集まった参加者の方々と多くの交流ができました。講義では多くのグループワーク、実技ではグループで指導実践に取り組むことで、プランニングから指導実践実施後のデスクッションまで様々な意見交換を行うことができました。

この学びをさらに高め、私に関わることでできる選手へ還元するとともに、岐阜県サッカー協会の発展に寄与できたらと思います。今回、派遣していただいた岐阜県スポーツ協会並びに岐阜県サッカー協会の皆さまに感謝申し上げます。

最後に、鈴木貴浩チューターの言葉をまとめたいと思います。

“やるかやらないかで迷ってはいけない その一步を踏み出す勇気を持つ

我々は、失敗から多くのことを学ぶことができる”

作成者：牧野 健 (加納西スポーツ少年団サッカー部)

報告日：2024年12月10日

B 級コーチ養成講習会 岐阜 F A コース

日 程：前期 6 月～9 月 中期 11 月～12 月 後期 1～2 月
場 所：講義会場・OKB ふれあい会館他 実技会場・Showa スポーツピアザ他
参 加 者：17 人（転入 1 名含む）
チューター：馬淵 圭太 ・ 松永 英機 ・ 井森 秀歩

【受講生の感想】

- 長い間本当にありがとうございました。講義に集中できるような環境を整えていただき感謝しております。教えていただいた学びを選手育成に役立てられるよう励んでまいります。また、今後も指導者として学び続けていきたいと思えます。 吉田 和史さん
- 自身のレベルアップを目的に、この講習会に参加させていただきました。1 年通しての講習会ということもあり大変でしたが、ここまでサッカーに向き合ったのは初めてだったので、とても貴重な経験をさせてもらいました。また色々な学びがあった一方、指導の未熟さにも痛感させられ自分を見つめ直す良い機会にもなりました。 戸倉 亮人さん

【担当チューターより成果と課題】

17 名の参加者の皆様、3 期にわたりお疲れ様でした。この岐阜県内で開催される B 級も数年がたち岐阜地区・西濃地区などで開催してきましたが本年度は前期の最後を飛騨地区で開催いたしました。この岐阜県内にも B 級スタンダードが浸透しつつあり毎年多くの参加者が指導者としての「質の高い指導力」の為に取り組んでおられます。コーチらしさといった「非認知能力」を磨くためには、サッカーだけではなく、日常より表面上起きていることだけの「分析・判断」ではなく、「物事の背景・状況認知」などが必要です。それは、サッカー指導力の向上というより育成年代の選手に関わって行く際に必要な「コーチらしさ」に繋がってくるかと思われまます。点数化できる力と点数化できない力の両方の探求をとめないで、「子供たちの前」というフィールドで頑張ってもらいたいと思います。

B 級岐阜 FA コース コースマスター：馬淵 圭太

【講義・実技の様子】



2024 年度

GK レベル 1 コーチ養成講習会 報告書

日 程 : 2025 年 1 月 5 日(日) ~ 2025 年 1 月 13 日(月)
場 所 : 講義会場・長良川スポーツプラザ他 実技会場・長良川球技メドウ他
参 加 者 : 14 人
チューター : 馬淵 圭太 ・ 名和 隆彰

【参加者の感想】

●ファンクションの中でもしっかり構成要素を確認することの大切さがわかりました。サイドボレーでのディストリビューションでは、ただ良いキックができたからといって「ナイス！」ではなく、ゴールに向かっているか、ボールを保持できているかという観点からもプレーを分析することが大切であることがわかりました。

福田 悠さん (所属チームなし)

●ジャンピングキャッチを指導実践しました。自分がうまくプレー出来ないのを実感していたので、指導実践時、動作確認に時間を割き過ぎました。時間配分を考えボールを使う部分でエラーの修正が出来ればよかったですと思います。またエラーを見つけても何を修正してよいか分からないと選手を不安にさせてしまうなと思いました。難しかったです。

川上 潤さん (加茂野 JFC)

●分析のためのリファレンスの部分はすごく良かったです。普段テクニックの実行の部分しか観れていなかったものでこれからの指導で観る視点が少しずつ変わって行けるかなと思っています。

新井大介さん(日枝中学校・松倉中学校合同チーム)

●講義、実技を通して、知識、技術の理解が深まりました。指導となると、分析の視点でみれなかったこと、選手への問いかけから改善まで出来なかった。しかし、指導する際に必要な心構えを知ることが出来た為、良かったと思います。

黒木隆義さん (HIDA UNITED FC)

【担当チューターより成果と課題】

年始の 4 日間多くの皆様にご参加いただきありがとうございます。GK を専門的に指導されている方、GK 未経験の方など様々な種別・経験・保有ライセンスの方が GK レベル 1 には参加いただいております。今年度から MODULE (集合しての講義・実技など) に、上達させたい選手の分析 (MODULE 前の分析) と上達させたい選手への指導実践 (MODULE 後の実践) が加わりました。そのことで、GK のテクニックの基礎に加えて、現場で選手を上達させるということにより直結する講習会になったことと思います。

名和 隆彰

【講義・実技の様子】



C 級コーチ養成講習会 第 1 コース 報告書

日 程 : 2024 年 5 月 11 日(土)~2024 年 7 月 20 日(土)
場 所 : 講義会場・岐南町防災センター等 実技会場・岐阜フットボールセンター等
参 加 者 : 18 人
チューター : 馬淵 圭太 ・ 名和 隆彰

【受講生の感想】

・約 3 ヶ月間ありがとうございました。自身の指導を振り返り、また今後のスキルアップに繋がる良い機会でした。サッカーがより一層好きになりました。

佐竹 良太さん

・レポートにも書いた通りチームの中での立ち位置に苦しんでいましたが少しずつ自信を持って指導が出来そうです。子どもたちのためにこんなに熱意を持った人たちがいると分かり私もしっかりやらなければと考えさせられました。

泉谷 鋼治さん

・最年長でよくやれました。チューターのおかげです。同級生の皆さんもイヤな顔せず五十路の私に付き合っ下さって感謝しています。

辻 寛次さん

【担当チューターより成果と課題】

様々な種別、経験の方が期間中に献身的に取り組んでいただきました。

6 割以上の方が B 級へのチャレンジを考えているといった、「学びの先」を届けることができた講習会になったのも、参加者の方の情熱とサッカー愛、そして岐阜県への思いがあったからこそだと思います。参加された皆様方の今後のご活躍を期待しております。

スクールマスター 馬淵 圭太



C 級コーチ養成講習会 第 2 コース 報告書

日 程 : 2024 年 8 月 31 日(土) ~ 11 月 30 日(土)
場 所 : 講義会場: 八百津町中央公民館 実技会場: 八百津蘇水公園
参 加 者 : 14 人
チューター : 吉田 敬 ・ 今井 隆治 ・ 名和 隆彰 ・ 岩崎 真央

【受講生の感想】

●今回 C 級コーチ養成講習会を受講して、プランニングと実際の指導との繋がりについて理解を深めることができました。また、TR のトピックと切り取りの重要性を再認識することができました。コーチングでは、獲得させたい個人テクニックをタイムリーにシンクロコーチングでジャッジすることで選手が変化していくことを実感し、コーチングの重要性について学びを深めることができました。意欲の高い仲間と学び合えた 3 ヶ月間に感謝しています。これからも学び続ける姿勢を忘れずに目の前の選手と向き合いたいです。3 種 村井快斗さん

●サッカーの目的やプレーの原則、基本戦術等の戦術的な視点について学ぶことができました。私自身がプレーしていたときに学べたらよかったと思うと同時に、今後子どもたちを指導する中で知っておいてよかったと思える内容でした。コーチングの方法や指導者としての立ち振る舞いについても学ぶことができるとてもためになりました。指導するために必要な分析の視点を学びましたが、私自身の分析がプレースピードに追いつかないという課題を認識できたので、その課題を含めて指導を改善し続けていきたいと思えます。2 種 山地達也さん

【担当チューターより成果と課題】

参加者の皆さんは初日から成長したい、学びたいという意欲をもって講習会に参加してくださいました。自チームでの自分自身の課題を明確に分析して、何が指導者として足りてないのかを考えながら多くのチャレンジをしていました。指導力を高めて目の前の選手を少しでも成長させたいという意欲に感激しました。我々チューターも参加者の方々と共に講習会を通してお互いに学べたこと、また新たなサッカーファミリーと出会えたことに感謝しています。

講習会の終盤に、ある参加者の方が自チームのスタッフの方や保護者に『講習会を受けて指導が変わったね』と言われたそうです。講習会で学んだことを自チームで実践して、指導者自身が成長していく姿を選手や保護者に見せられる指導者はコーチとして、一人の大人として素晴らしいと思います。我々チューターも改めて学び続けることの大切さを学びました。

これからも岐阜県の選手の成長のために学び続ける指導者を育成し、自分自身も成長し続けたいと思えます。

スクールマスター 吉田 敬

【講義・実技の様子】



2024 年度

C 級コーチ養成講習会 第 3 コース 報告書

日 程 : 2024 年 7 月 15 日(月) ~ 2024 年 9 月 7 日(土)
場 所 : 講義会場・養老町総合体育館／岐阜協立大学
実技会場・養老町スマイルグラウンド／岐阜協立大学
参 加 者 : 17 人
チューター : 寺田 亮太 ・ 高田 樹宜 ・ 蒲 成 人 ・ 名和 隆彰

【参加者の感想】

- 心が折れるくらいたくさんの失敗をしましたが、チューターの寺田さん、高田さんをはじめ多くの仲間に助けられて無事に終わることができました。これから始まる指導者人生、たくさんの失敗、成長をして、今回の指導者講習会での出会いを大切に頑張ります。ありがとうございました。(小島 千明)
- 感覚でプレーしていたものを言語化して伝えることができるようになり、指導に自信を持てるようになりました。また、同じ志をもつ参加者の方々との指導実践の交流は大変勉強になりました。(伊藤 駿)
- これまでの自分のトレーニングでは、テクニックの構成要素などなんとなくふわっとやっていたことが講習を受けて頭の中で整理されたのでよかったです。色々な人の指導方法、引き出しを体感できたのでこれからの指導の現場で生かしていきたいです。(伊禮 雅輝)

【担当チューターより成果と課題】

参加者の皆さんの積極的な意欲に日々驚かされました。指導実践では緊張している方もいましたが、1 回目と 2 回目で全く違う実践の場になっていたことから、自分自身で改善策を見つけ出し実践できていたと思います。B 級取得にも意欲を持つ参加者もあり、今回の C 級取得をきっかけに日々の実践に取り組んでもらえればと思います。
寺田 亮太

【講義・実技の様子】



C 級コーチ養成講習会 第4コース 報告書

日 程 : 2024年8月31日(土) ~ 11月9日(土)
場 所 : 講義会場・飛騨市宮城公民館 実技会場・杉崎公園グラウンド
参 加 者 : 15人
チューター : 松永 宗太 ・ 蒲 成人 ・ 馬淵 圭太

【受講生の感想】

- 今回 C 級コーチ養成講習会を受講して、今まで学んでこなかった事も多く、日々進化するサッカーの状況を学べた事は大変貴重な機会になりました。率直に受けて良かったと思えるものでした。受講中に自チームのトレーニングもどんどん変わっていく実感がありました。受講は大変でもありましたが、学んだ事をこれから活かして行く事が何より大事だと思っています。指導者としてサッカーに関わる事に誇りをもっていきたいと思います。 4種 長瀬忍耐さん
- チームで指導する中でコーチングの部分が分からない事が多かった為、C 級コーチ養成講習会に参加しました。今回参加した事でどう声をかければ良いか学ぶ事が出来ました。まだまだ出来ない事も多いですが、チームで指導する中でもトライ&エラーを繰り返しコーチング出来る様にしていきます。オープンマインドに話せる仲間ができて楽しかったです。 4種 直井秀和さん
- 受講前までは自分が今まで経験したことをなんとなく伝えているだけだったが、受講を通して構成要素や指導法（シンクロ、フリーズ）について体験的に学ぶことにより、指導力向上に繋げることができた。また、オープンマインドというテーマのもと様々な種別の指導者の方と関わることでサッカー理解や指導法について深めることができ、とても良い経験となった。 2種 山本壱星さん
- 1年前に D 級を取得し、今回 C 級コーチを受講して大変でしたが本当に良かったと思います。自分の中でのサッカーに対する考えや指導の仕方、子供達との関わり方を本当に考えるいい機会になりました。もっと現場で指導経験を積んでやって行きたいです。 4種 細江拓也さん

【担当チューターより成果と課題】

女子、2種から4種と多様な種別の指導者が参加してくださいました。初日からオープンマインドな雰囲気、講義でも実技でも活発なディスカッションや積極的なコミュニケーションが見られました。今回のコース全体を通して感じたことは、参加者の方の感想にもあるように、インプットだけでなく様々な種別の方とのアウトプット（対話）が有効だったことです。試行錯誤しながら講義や指導実践に対して主体的に学ぶことにより、参加者の皆さんのサッカー理解が深まっていくコースになったと思います。特に、指導実践は一人2回行いましたが、グループワークやディスカッションを通して、確実に参加者の皆さんのサッカー理解や指導力が向上していくのを我々チューターも実感しました。この繋がりを大切に、今後も各チームでの参加者の皆さんの実践をサポートし、飛騨地区・岐阜県のサッカー界の底上げを図っていきたいと思います。

【講義・実技の様子】



2024 年度

D 級コーチ養成講習会 中濃コース 報告書

日 程 : 2024 年 9 月 21 日(土)
場 所 : 講義会場: アピセ関 実技会場: 中池多目的広場
参 加 者 : 42 人
チューター : 吉田 敬 ・ 川田 和宏 ・ 野村 次郎

【参加者の感想】

・講義は、ディスカッションが多く色々考えさせられることが多くあり、コーチングのやり方について知ることが出来ました。言葉のかけ方、子どもが楽しんでやっているのか、その子がどうしたいのかをわかってあげられるコーチに少しでも近づけられるようにしていきたいと思いました。そして笑顔で練習、試合を行って行きたいです!! 実技では、色々な指導の仕方を教えていただき、どの時にどんな練習をしたら良いかがわかりました。また、私自身ができないことを丁寧に教えていただき、できる事が増えてよかったです。この講習会でのことを少しでも子どもたちがサッカーを楽しんで行えるように練習、試合などで活かしていきたいと思います。指導者の方々ありがとうございました。

荒井綾子さん【桜ヶ丘 FC】

・サッカーを通して幸せになる、そのためのコーチングについて学ぶことができた講習でした。「選手がサッカーをする」助けをするのがコーチ。教えるアプローチより選手がサッカーを楽しめる、上手くなるから、プレイヤーズファーストの視点で選手の援助をするという内容について非常に納得感がありました。実技でもサッカーを楽しみながら、上手くなるためのトレーニングを体現してくださり、講習終了時には、受講者の一体感も高まっていて、サッカーを通して幸せになることが実感できました。ありがとうございました!

大澤拓也さん【加茂野 JFC】

【担当チューターより成果と課題】

チューターコメント

参加者の方の学ぶ意欲が高く、実技では実際にやってみることで子どもたちの気持ちを体感しながら理解している様子が見られました。川田チューターが褒めると嬉しそうにしている姿が印象的でした。テクニックの構成要素を捉えながら分析できるようになることで、子どもたちに具体的に褒めてあげられるようになってもらえたらと思います。

吉田 敬

【講義・実技の様子】



2024 年度

D 級コーチ養成講習会 岐阜①コース 報告書

日 程 : 2024 年 11 月 4 日(月)
場 所 : 講義会場:長良川スポーツプラザ 実技会場:長良川球技メドウ
参 加 者 : 37 人(うち U18:1 名)
チューター : 井森 秀歩 ・ 岩崎 真央 ・ 川田 和宏 ・ 牧野 健

【参加者の感想】

- 指導に携わっていましたが、今回の講習を受講し、改めてオープンマインドの意味を意識する事が出来ました。サッカー協会が掲げるセーフガーディングの意味も理解でき、今後の指導していく中で実践していきたいと思えます。
真正サッカースポーツ少年団:若原 洋一さん
- 指導者歴も浅く、サッカー経験者でない自分には少し高いハードルなのかなと思っていましたが、蓋を開けてみたら終始和やかで大人でも楽しめる講習でした。他のコーチにも受講を勧めました。ありがとうございました。
中央 SSS:伊藤 正和さん
- 現在、お父さんコーチとして活動していましたが今回の講習会で指導方法についての考え方や理解を深めることができました。また同じ境遇で活動されている方とも交流ができ、とても有意義な時間となりました。こちらからの質問も丁寧に答え頂きました。ありがとうございました。
牛牧サッカースポーツ少年団:森 健一さん
- 昨日はお忙しい中講習会を開いていただきありがとうございました。指導者とは、サッカーの実技だけを教えるだけではなく、選手の心、教育、ケアなど、たくさんのお話を聞かなくてはならないことだなと、改めて感じました。子どもたちの未来の一部に関わっています。サッカーというスポーツを通じて色々なことを選手たちに伝え、また私たちが日々学んでいかなければいけません。どうか楽しく、そしてチーム一丸となって同じ目標に向かえるような指導者になりたいと思えます。
ユントス SC:高木 恵海さん
- 今回の講習を受講して、小学生への伝え方や雰囲気作りの大切さを学びました。子供たちにサッカーの楽しさを感じてもらい長くサッカーを続けたいと思えるような子を増やしていきたいです。
巣南サッカースポーツ少年団:高橋 陽一さん
- Players First と Respect の二つの理念を理解し、大切にしなければいけないということがわかりました。子ども達の多様な考え方や動きを丁寧に観察し、認め励ますとともに個々の選手がめざす姿に迫れるようにアドバイスできる力を身につける努力をしていきたいと改めて思いました。
長良西スポーツ少年団サッカー部:伏屋 敏彦さん

【担当チューターより成果と課題】

今回の D 級講習会に男性 37 名、女性 17 名の計 54 名と多くの方に参加して頂きました。昨年までは 2 日間のカリキュラムが今年から 1 日へ変更となり、参加しやすさは増したと思いますが、時間が短くなり早足に進んでしまった印象があります。

ディスカッションでは、積極的に意見交換されているグループが多くとても良かったです。時間がもう少しあると、もっと深掘りしたディスカッションができたと思います。セーフガーディングでは、「安心安全」「大人の役割 (ロールモデル)」などは感じ取ってもらえたと思います。参加者の気づきになり子どもたちにとってより良い環境が増えることに繋がれば幸いです。

実技では、サッカーの楽しさ、難しさを体感してもらい、指導者として「もっと学びたい」と感じ 1 人でも多くの方が C 級ライセンスへ進んでもらえたら嬉しいです。チューターとしても多くの刺激を頂きました。今後の指導者養成に生かしていきたいと思えます。
井森 秀歩

【講義・実技の様子】



2024 年度

D 級コーチ養成講習会 女性①コース 報告書

日 程 : 2024 年 11 月 4 日(月)
場 所 : 講義会場:長良川スポーツプラザ 実技会場:長良川球技メドウ
参 加 者 : 17 人(うち U18:3 名)
チューター : 井森 秀歩 ・ 岩崎 真央 ・ 川田 和宏 ・ 牧野 健

【参加者の感想】

- とても温かい雰囲気の中で楽しく学ぶことができました。幅広い年代の方と交流することで、考え方や価値観が広がりとても良い経験ができました。今後指導者として活動する場が決まっているわけではなく、直接的に指導に当たるかはわかりませんが、今回学んだ事、感じた事をサッカーやそれ以外の場でも生かしていきたいと思えます。本日はありがとうございました。
美濃加茂高等学校:河江 亜衣奈さん(マネージャー・審判員)
- 以前から子どもたちに声かけや接し方について、気を付けるべきことを漠然と考えていました。今回の講習会に参加したことで、今までの自分の声かけを客観視して捉えることが少しできたように思います。グループワークを通して話し合ったことにより、他者の視点を学ぶことができ良かったです。サッカー未経験の私では、講習会のハードルが高いと不安を抱きながら受講しましたが、たくさん学びを得ることができました。この学びをチームに持ち帰って、保護者や関係者と情報共有することや、子どもとの関係作りへのアプローチの材料として生かしていきたいと思う。
加納西スポーツ少年団サッカー部:牧野 祥子さん(保護者)
- 講習会を受けてよかったです!と思いました。サッカーのルールも分からない初心者の私が受けていいかと不安でしたが、子供達とサッカーをする事になり、子供達への声かけをこうやって言っているのかな〜、ダメなのかな〜と思い、自分も勉強したくなりました。講習を聞いている時、うなずく事、反省する事、色々気付かされました。今日学んだ事をやってみようと思えます。子供がサッカー楽しい!と思えるような環境にあげたいです。
大野 SC:楠 理恵さん(保護者)
- 指導者としての基盤となるものを教えていただきました。サッカーの技術を教えるのも大事ですが、子供たちがサッカーを好きになれる声かけをしていきたいと思えます。午前の講義を午後の実技の時に、意識しながら実践しました。褒めること1つでも、具体的に褒めること、子供に考えさせるための意図のある練習メニューの設定など、大変勉強になりました。明日から子供のチームへの指導に生かしていきます。ありがとうございました。
ヴィオラ:笠井 里菜さん(指導者)
- 講習会に参加して、大人のふるまいが与えることも子どもたちへの影響(良いことも悪いことも)を改めて認識することができ、すべての子どもたちが安心して、楽しくサッカーができる環境を作っていきたいと強く思いました。また、実際に試合形式でサッカーをしてみてもサッカーの楽しさを感じるとともに、ピッチに立つ子どもたちの思いや、体力的なしんどさを実感できました。貴重な経験をさせていただき本当にありがとうございました!
加納西スポーツ少年団サッカー部:山田 菜月さん(保護者)

【担当チューターより成果と課題】

今回のD級女性コースは17名と多くの方に受講していただき誠に感謝しています。
指導者はサッカー経験の有無だけではなく、大人としての関わりや立居振舞いの大切さ、子どもたちが安心・安全にサッカーを楽しめる環境づくりをするために必要なことを学んでもらえたらという思いで講習会を進めさせていただきました。
ディスカッションでは、活気のある雰囲気の中で活発な意見交換ができたと思います。実技では「サッカーが楽しい!」という気持ちを体感してもらい、言葉で表すよりも大切なことを感じてもらったのではないかと思います。今回、サッカー仲間として繋がれたので、今後現場で再会できたら嬉しいです。
岩崎 真央

【講義・実技の様子】



2024 年度

D 級コーチ養成講習会 岐阜②コース 報告書

日 程 : 2025 年 2 月 15 日(土)
場 所 : 講義会場:長良川スポーツプラザ 実技会場:長良川球技メドウ
参 加 者 : 32 人(うち U18:1 名)
チューター : 名和 隆彰 ・ 岩崎 真央 ・ 川田 和宏 ・ 牧野 健

【参加者の感想】

- かなり交流を、重視する内容でとても良かったです。今までの教え方でも活かせる点が多くとても有意義でした。 翠 泰寛さん
- 今指導者に求められていることが分かりました。子どもたちが安心して楽しく成長できるように精進していきます。 井上 一城さん(各務原市立中央中学校)
- 子供達、一人一人に合わせ、柔軟に動き考えながら指導にあたりたいと思います。必要な知識は徐々に覚えていきます。ありがとうございました。 宇都宮 司さん(大垣東サッカー少年団)
- 自分がサッカーをしていた 20 年以上前の常識で物事を考えて指導してしまっていたので、過去の概念にとらわれず、子どもたちの成長を促す楽しめる指導を心掛けます。 白井 真介さん(長森 S S)
- コーチとして改めて大切にすべき事を確認できました。低学年には股関節の開きの指導は体の成長上しない方がよい事など新しいことも学びました。ありがとうございました。新しくチームに入られた保護者コーチに本講習を進めたいと思います。 黒川 竜次さん(合渡サッカークラブ)
- 同じような境遇の方と意見を交換しながら、子供への指導について考えることができ、よい機会になりました。 藤田 直也(加納西スポーツ少年団サッカー部)
- 選手の立場になり指導する事の重要性を学びました。 川合 貴裕さん(加納西スポーツ少年団サッカー部)

【担当チューターより成果と課題】

多くの指導者のみなさんと学ぶことができました。講義中のディスカッションでは参加者のみなさんが日ごろ感じていることを交流されたり、現役の女子選手が感じていることを聞いたりされて、参加者の皆さんどうして学ばれていました。実技ではレベル、得点の方法を変えることで選手がトレーニングで得られることが変わることを実感してもらいつつ、サッカーの楽しさを再確認していただけたと思います。今後は、参加者中心に参加者の皆さんが次のステップを考えられるような講習会にしていきたいと考えています。 名和 隆彰

【講義・実技の様子】



2024 年度

D 級コーチ養成講習会 女性②コース 報告書

日 程 : 2025 年 2 月 15 日(土)
場 所 : 講義会場:長良川スポーツプラザ 実技会場:長良川球技メドウ
参 加 者 : 14 人(うち U18:7 名)
チューター : 名和 隆彰 ・ 岩崎 真央 ・ 川田 和宏 ・ 牧野 健

【参加者の感想】

●サッカー経験が無いため受講前は不安もありましたが、様々な立場、経歴の方と交流することができて貴重な機会となりました。ありがとうございました。今後、子どもたちと一緒にサッカーをする機会があれば、一緒に楽しみながら、サッカーの魅力を伝えることができればと思いました。

西村 理恵さん

●いつもはプレーする側だけど、今日は教える側になって考えることでいつもとは違った視点や考え方を身につけることができました。小さい子供にサッカーを教える機会もあるので今日学んだことを活かしてサッカーの楽しさを伝えていきたいです。ありがとうございました。

水野 綾乃さん(帝京大学可見高等学校)

●子どもたちにサッカーの基礎や技術を伝えるだけでなく、サッカー楽しい!と思ってもらえるような声かけや関わり方をすることが大切だと学んだ。実技では、1つのプレーを言語化する難しさを感じた。今日学んだことを子どもと関わる場などで生かしていきたい。

池田 朱里さん(FC フォレスタ関レイア)

●色んな方と交流が出来て楽しかったです。人見知りで色んな方と話すのが苦手ですが、オープンマインドをキーワードに色んな方と交流が出来て良かったです。

寺田 ころろさん(白鳥 Jr サッカークラブ)

●今回は、参加させていただきありがとうございます。普段はあまり指導者の立場に立って考えることはありませんでしたが、今回を通じて小さい子への関わり方がわかりました。

安田 愛歩さん(帝京大学可見高等学校)

【担当チューターより成果と課題】

今回もたくさんの方にご参加いただき感謝しております。ディスカッションは人数を4名にして話しやすい環境を作り、隣同士のグループと発表を行うようにしました。とても意見が活発に出て多くの方の学びに繋がりました。また、女子サッカーのテーマでは現役選手もいたので直接質問し答えてもらうことで、より納得感が得られ良いコミュニケーションに繋がりました。実技でもレベル関係なく、みんなでサッカーを楽しみながら勝敗を競うことで色々な気づきが参加者の方にあったので、良かったです。今後もより参加者中心の学びをしていくためにも、私自身、もっと学びを深めていきたいです。

岩崎 真央

【講義・実技の様子】



D 級コーチ養成講習会 東濃コース 報告書

日 程 : 2025 年 3 月 1 日(土)
場 所 : 講義会場・東美濃ふれあいセンター研修室 1.2 実技会場・中津川公園多目的広場
参 加 者 : 18 人
チューター : チューター・今井 隆治・岩崎 真央 オブザーバー・松永 英機

【受講生の感想】

- ・チューターの話方、引き出し、常に笑顔、聞き入ってしまう話し方が凄く勉強になりました。
- ・自分の持っている知識の再確認もできました。
- ・「これからどんな指導者になりたいですか」と言う質問に対して凄く考えさせられる 1 日でした。
- ・「学ばなくなったらもうそこで終わり」、「今日の結果より明日子供達がどのようにしてやらせるか」、サッカーは本当に面白い答えのない深いスポーツだなと感じました。
- ・サッカーを通して尊敬されるコーチ、人になれるよう学びます。C 必ず行きます。
- ・チューターの方々の熱意、ユーモアある講習とても楽しく素敵な時間になりました。
- ・セーフガーディングを実現出来るように選手、保護者、指導者が理解し、環境を整えることの重要性を学びました。
- ・伝えることの難しさを理解することで伝え方や見せ方を工夫し、気配りする事を学びました。
- ・自分の頭の中にあった指導者として必要な資質を整理することができた。

【担当チューターより成果と課題】

本講習会の目標は「日本一楽しい D 級講習会の開催」でした。D 級本来の目的であるサッカーの楽しさを参加者に感じてもらう、再確認してもらうことを目指していましたが、参加者の熱意と真摯な姿勢のおかげで、当初の目標をさらにパワーアップした「日本一熱く楽しい D 級講習会」に近づけたと感じています。

今回初めて導入した「セーフガーディング」の講義では「安心・安全・指導とは何か？」について、参加者が新たな形で理解できるよう努めました。また、チューターとしても 1DAY の中でどう楽しんでもらうか、どう気づきを得てもらうか、どう考えてもらうかを事前ミーティングでしっかりと議論し挑みました。ディスカッションでは、指導者としての分水嶺的なテーマについて活発な意見交換が行われ、多くの学びと、新たな発見がありました。

今後の課題としては自身の感情を正しくコントロールすること。D 級各講義のテーマ理解をより深め、自分の言葉で伝えられるようになること。最後になりますが、本講習会に参加した熱く、真面目な 18 名の参加者と敬愛なるチューター仲間から感謝申し上げます。

【講義・実技の様子】



D 級コーチ養成講習会 岐阜高校コース 報告書

日 程 : 2025 年 3 月 5 日(水)
場 所 : 講義会場・長良川球技メドウ会議室 実技会場・長良川球技メドウ
参 加 者 : 21 人
チューター : 馬淵 圭太 松永 英機

【受講生の感想】

●伝え方、受け取り方によって言葉がまったく違う意味になってくることを学んだ。また、各練習で何を学びたいのか、何を目指すべきなのかを考えて取り組もうと思った。

水野 新さん

●こうして将来の幅が広がるのは嬉しく、このような機会を設けてくださったことに感謝したい。

黒田捷介さん

●指導者側の立場から見るトレーニング方法やその練習をする意味付けなどの観点が勉強になった。

中野 宙さん

【担当チューターより成果と課題】

岐阜 FA として初めての試み、「U-18 高校生コース」を開催した。講義形式がメインではなく「ディスカッション形式」をメインとして、多くの考え方・取り組み方をグループで話し合い、全員で取り組んだ。

講習会后、参加したすべての高校生が「この機会を他の高校生にも広めたい」と回答してくれたことがとても印象的だった。次年度以降、岐阜県内のすべてのサッカー部へ展開していきたい。

馬淵 圭太

【講義・実技の様子】



特別講義 兼 リフレッシュ研修会

日 程：2025 年 10 月 19 日(土)

場 所：講義会場・長良川スポーツプラザ大会議室

参 加 者：23 人

チューター：高橋 正紀

【受講生の感想】

●講習の中でわかったと感じていただけで、理解していなかった事がありました。武道精神。また下手でも一生懸命、上手くて適当という言葉は使えると思いました。自分の成長の為の躰の秘訣については自分自身にも気付かされる部分があり、指導できると思いました。為になる講習でした。ありがとうございました。 飯田 昇克さん

●スポーツ、サッカーを楽しむものとは分かっているけど、中々熱が入ってしまうと見失っている部分がある事に気付きました。この講義がサッカーの指導者としてはだけでなく、普段の生活にも活かせる部分があると思いました。 田島 裕久さん

●今回、高橋先生の研修を受け、改めて教員として子どもたちの前に立つ以上、私自身がまず姿で示さないといけないと思った。自分自身を磨き続け、自分のことを大切にすることを子どもに伝えていきます。 柘植 湧哉さん

●文武不岐という言葉が印象に残りました。どちらも 101%やり抜ける大人に育てていけるよう、工夫をしながら指導していきたいです。 佐竹 良太さん

【担当チューターより成果と課題】

今回はより理解が促進するような工夫（アイスブレイクなど）を取り入れました。多くの人が日常と非日常の違いを理解してくれたようでうれしかったです。今後は、より受講を通じての成長実感が上がる工夫をしていきたいと思います。

高橋 正紀

【講義の様子】



リフレッシュ研修会（岐阜地区）

日 程：2024年11月2日(土)

場 所：講義会場・長良川球技メドウ 実技会場・長良川球技メドウ

参 加 者：14人

チューター：松永 英機 ・ 馬淵 圭太

【受講生の感想】

●ビルドアップの部分の重要性、それには技術が必要であることが分かった。パスやトラップの質、タイミングも大切である。GP とフィールドプレーヤーとの関わりを全体で共有することが大事だと分かりました。

岩野田サッカー少年団：笠井 栄樹さん

●3、4年生を教えています。GP がボールを保持した時、FP の動きが無くプレーが止まってしまう。ギャップの作り方、特に相手を連れて動いてスペースを空ける、そこに味方の動きを見て別の子が走り込む等、トレーニングでやってみたいと思います。

FC ボルティス：古瀬 健一さん

●初めてリフレッシュ研修会に参加させて頂きましたが、チューターの指導デモを間近で見られて勉強になりました。また機会があれば参加したいと思いました。

美濃サッカースポーツ少年団：猿渡 竜司さん

【担当チューターより成果と課題】

岐阜地区を中心にリフレッシュ研修会を開催しました。講義では、「岐阜県の現状」や「G-ACTION 2030」「育成パスウェイ」などについて紹介しました。特にサッカーの指導者は常に現状分析を行うことで次への具体的なアクションへ繋げていけるものであると考えています。実技では、岐阜県の課題である「GK（GP）を含めたビルドアップ」をトピックとして指導実践しました。モダンフットボールではGK（GP）はフィールドプレーヤーと同じような役割となってきました。攻められたら大きく蹴って攻め返すのも一つの方法ですが、GK（GP）を含めてパスやドリブルを使いながらゴールを目指す手法を身に付けていきたいですね。特にジュニア年代からビルドアップができる力を育てることに目をむけそのためには個人テクニックと個人戦術を日常の中でトレーニングしていきたいですね。

最後のゲームではゴール前の攻防が多くなりましたが、ビルドアップしていく重要性について参加者のみなさんと共有できたかと思います。ボールを保持しながら前進するサッカーを向上させたいですね。

岐阜県サッカー協会技術委員会技術委員長：FA コーチ：松永 英機

【講義の様子】





2024 年度



47FA チューター研修会 報告書

日 程： 2025年1月25日(土) ～ 1月26日(土)
場 所： 講義会場・岐阜メモリアルセンター陸上競技場会議室
実技会場・岐阜メモリアルセンター補助競技場
参 加 者： 21人 (岐阜FA/12名・三重FA/7名・石川FA/2名)
アドバイザー： 大橋 昭好 (JFA コーチ) ・ 松永 英機 (岐阜FA コーチ)
【岐阜FA チューター参加者】

	氏名	担当	所属(2025年1月末現在)	2024年度参加講習会
①	馬淵 圭太	B/C/D 級	岐阜西 SC	B 級/C①/GK-1/リフレッシュ
2	井森 秀歩	B/C/D 級	愛知学院大学	B 級
3	今井 隆治	C/D 級	FC オリベ多治見	C 級②
4	蒲 成人	C/D 級	高山市立日枝・松倉中学校	C 級④
5	野村 次郎	C/D 級	FCV 可児	D 級中濃
6	松永 宗太	C/D 級	飛騨市立古川中学校	C 級④
7	川田 和宏	C/D 級	ドルトムントサッカーアカデミー	D 級中濃・岐阜①・女性①
8	名和 隆彰	C/D 級	各務原市立蘇原中学校サッカー部	C 級①/GK-1
9	吉田 敬	C/D 級	八百津町立八百津中学校	C 級②/D 級中濃
10	岩崎 真央	C/D 級	FC 岐阜スクール	D 級岐阜①・女性①
11	高田 樹宜	C/D 級	サウス安井少年団	C 級③
⑫	牧野 健	C/D 級	加納西スポーツ少年団サッカー部	D 級岐阜①・女性①/リフレッシュ

●シニアチューター ○指導者養成部長

例) C 級①…C 級コーチ養成講習会第 1 コース/GK-1…ゴールキーパーレベル 1 コーチ養成講習会



報告日：2025年2月4日 報告者：牧野 健

【参加チューターより】

「どのように参加者の方が学びやすい環境を作るか」について学ぶことができました。

- ①信頼関係を構築するために傾聴力を身につけること。
- ②参加者の方の意見を引き出すためにファシリテーション力を高めること。

この2つが特に印象に残りました。チューターが指導力を上げることももちろんですが、私たちは、参加者の方の学びにダイレクトに影響を与えます。学習者中心で楽しく学びのある講習会にするために、これからも学び続けたいと思います。

松永 宗太

今回の研修では、「学習者中心」ということが強く心に残りました。ライセンス受講者が主体的にもっと学びたい、もっと指導したいと感じるように導いていくことがチューターの役割ということが明確になりました。自分自身がさらに深くサッカーを学び、「学習者」のサッカーが高まるように寄り添えるようなチューターになりたいです。

高田 樹宣

今年度で岐阜 FA の C 級講習会や GK レベル 1 講習会で受講者の皆さんと一緒に学ぶ中で、チューターとして感じていた難しさやできたことをもって参加しました。参加者の方を中心とした受講会にしたり、参加された方がどなたも学びを持ち帰ることができるようにしたりするために、チューターに必要な考え方やスキルを改めて学ぶことができました。今後もこのような学びを続けて、私が出た難しさを克服し、指導者のみなさんとより良い学びができるチューターになりたいです。

名和 隆彰



【「チューター」とは】

JFA では指導者養成講習会・リフレッシュ研修会の充実、公認指導者の皆さんの研鑽の場を創出するために、講習会・研修会での講師となる「チューター」の養成に取り組んでいます。チューターの資格は、JFA 主催のライセンス毎のチューター研修会に参加し、適格と認められた者に対して JFA が認定します。(日本サッカー協会 HP より)

【「指導者養成講習会」とは】

JFA は、指導者のレベルアップのため、皆さまのニーズに合わせた指導者養成講習会を開催しています。JFA 主催の指導者養成講習会の修了者には、JFA 公認ライセンスが付与されます。

JFA の指導者ライセンス制度の中で、C ライセンスを「基礎 I」、B ライセンスを「基礎 II」としています。C ライセンスおよび B ライセンス講習会を通して、指導者としての基礎を学び、サッカー選手に必要な基本の指導にあたっていただこうと考えています。B ライセンス講習会までを受講した指導者は、指導者としての基本を心得ており、あらゆる現場での指導にあたっていただけると考えています。そして、ある一定の基準を満たした指導者とも言えます。

そこからさらに学び続けたいという指導者は、A ジェネラルライセンス、エリートコース A (2024 年新設)、コース B (2023 年新設)、GK、フィジカルフィットネス、フットサルといった、より専門的なライセンスに挑戦していただきたいと考えています。(日本サッカー協会 HP より)

フットサルライセンス		サッカーライセンス	
プロ (JFA 公認)	プロ (JFA 公認)	プロ (JFA 公認)	プロ (JFA 公認)
ジェネラル (AFC A / JFA 公認)	ジェネラル (AFC A / JFA 公認)	エリートコース A (2024 年新設)	エリートコース A (2024 年新設)
AU-15/AU-12 (JFA 公認)	AU-15/AU-12 (JFA 公認)	エリートコース B (2023 年新設)	エリートコース B (2023 年新設)
フットサル B (AFC B / JFA 公認)	フットサル B (AFC B / JFA 公認)	コース B (2023 年新設)	コース B (2023 年新設)
フットサル C (AFC C / JFA 公認)	フットサル C (AFC C / JFA 公認)	キッズリーダー	キッズリーダー
GK-C (AFC GK-C / JFA 公認)	GK-C (AFC GK-C / JFA 公認)	GK-A	GK-A
		GK レベル 3 (AFC GK-A)	GK レベル 3 (AFC GK-A)
		GK レベル 2 (AFC GK-B)	GK レベル 2 (AFC GK-B)
		GK レベル 1 (AFC GK-C)	GK レベル 1 (AFC GK-C)
		フィジカルフィットネス A	フィジカルフィットネス A
		フィジカルフィットネス B	フィジカルフィットネス B
		フィジカルフィットネス C	フィジカルフィットネス C